

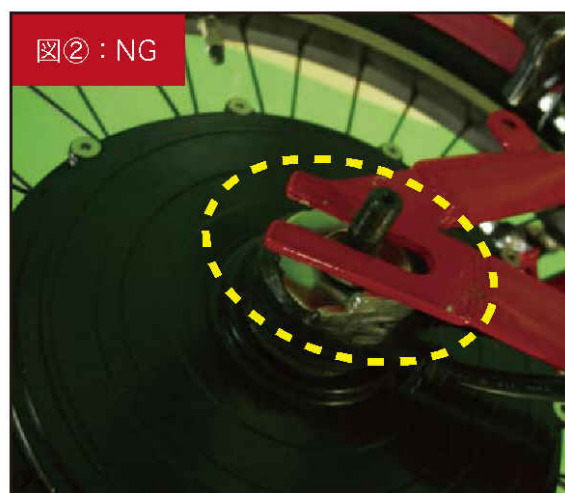
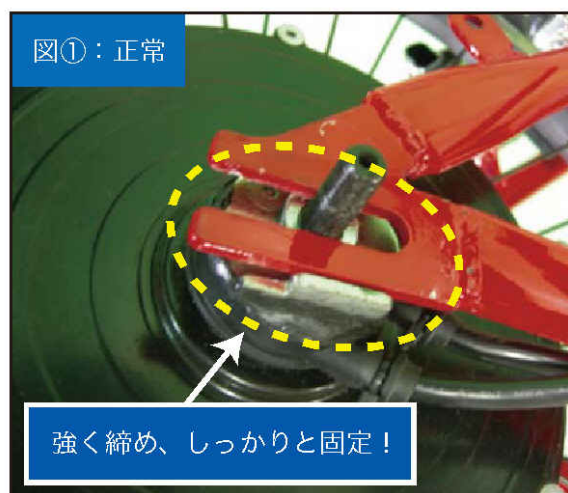
重要 まずはご注意ください！

取り付ける際は、下記事項に気をつけてください。

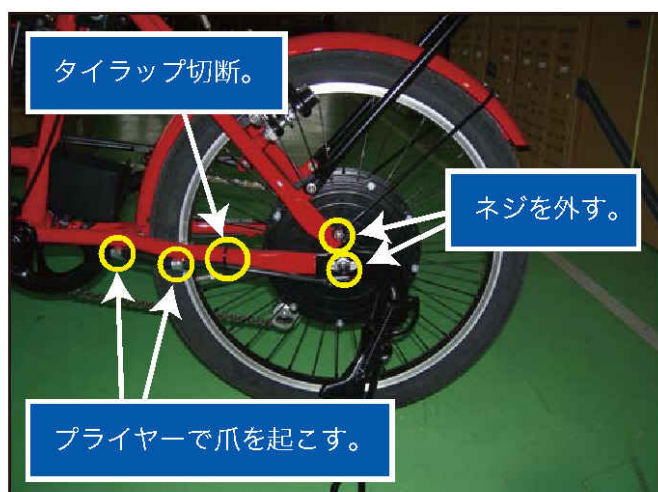
回り止め金具の位置が下記図①にあるのが、正常です。

取り付けの際は、チェーンステイに回り止め金具がかかるようにお願い致します。

回り止め金具が正常に取り付けされていない場合は、走行中に共回りしてしまい、断線などの故障の原因になります。



1. 加工ポイント

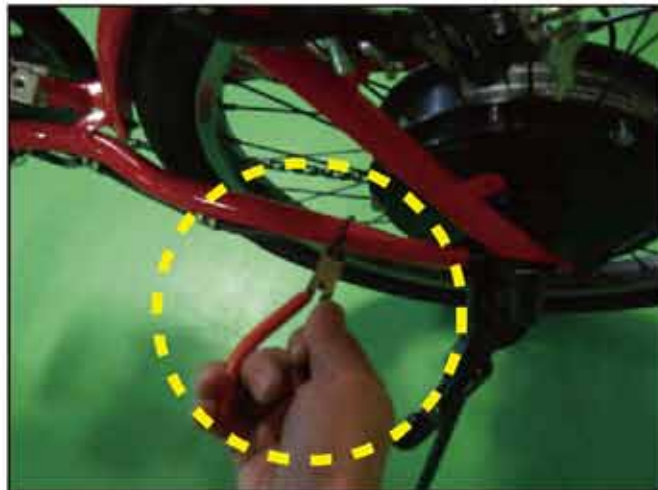


シフトレバー（変換レバー）をトップ（TB-206系は6、TB-207系は7）に入れて、クランクを前に1回転させると後の作業が楽です。

2. リアブレーキを開放する。
ブレーキアーチを両サイドから挟んで
インナーリードを外側に引いて外す。



3. タイラップを切断する。



4. バッテリーホルダーを外す。



5. バッテリーホルダーからコネクタを外す。





<取り付け時の注意!>

○正しい



バッテリーケースを取り付ける金具の下に
ハーネスの束を上向きに取付ます。

✕間違い

ハーネスの束が横や下を向いていると
故障の原因になります。ご確認お願い致します。

